

fastly[®]



AI時代のトラフィック激増に備える、 高速化とエッジセキュリティの最適解

2026年6月27日

詫間俊平
Shumpei Takuma

Senior Sales Engineer





Fastly ?

Fastly のビジョン

誰もが**高速**かつ**安全**で**魅力的**な体験が得られる、
より優れたインターネット環境を実現する

Fastly 会社概要



1,100+
社員



~3,250+
顧客

~250+
パートナー



FSLY



\$624M | \$46M
23% Y/Y

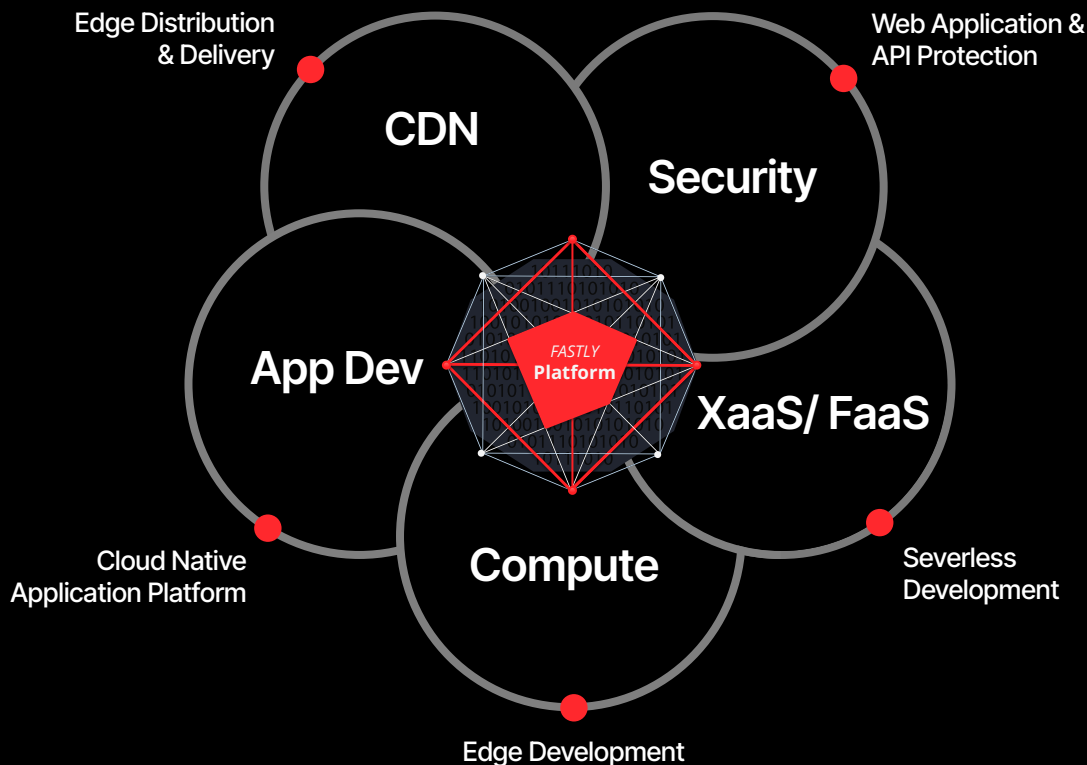
2025年 売上高・フリーキャッ
シュフロー黒字達



7年連続



主要プラットフォーム分野を支える基盤



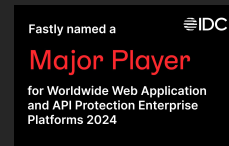
リーダー評価を獲得



顧客からの高い評価



主要アナリストより 高評価を獲得



Fastly のプログラム可能なエッジプラットフォーム

よりスマートな アーキテクチャ

より少ない、より強力なPOP
でより優れた
パフォーマンス

ソフトウェア制御

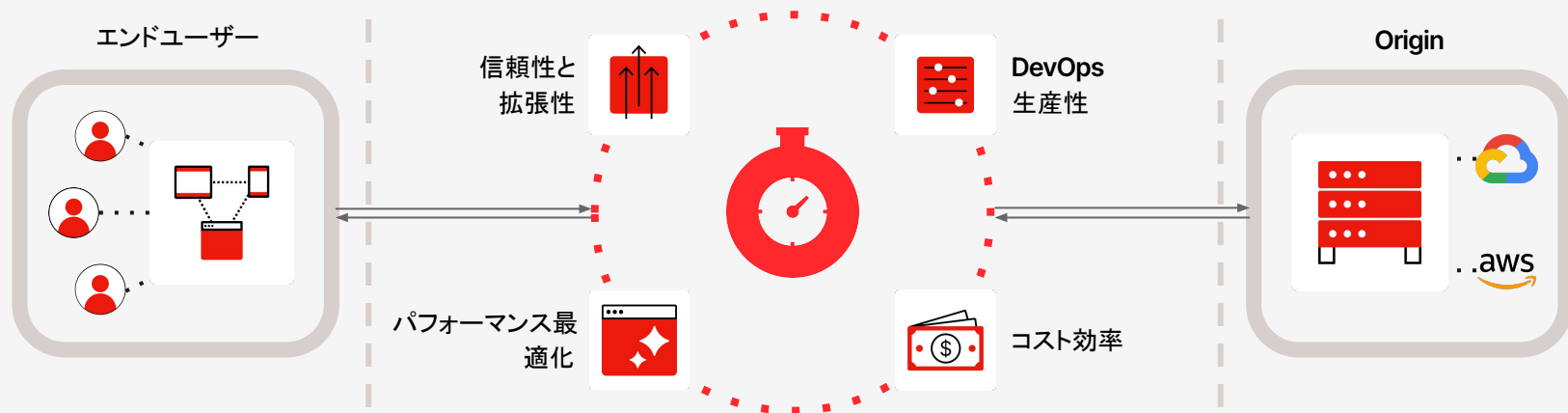
ルーティングと負荷分散機
能の付いた高速最適化

完全に プログラム可能

VCLと
柔軟なAPIによる
リアルタイム制御

578 Tbps のグローバルネットワークキャパシティ

卓越したデジタル体験を提供



そもそも **Fastly** ってご存知ですか？



“謎のネットワークサービス”らしい

Tatsuhiko Miyagawa, Kazuho Oku...

といった著名な日本人エンジニアも在籍

数字で見るFastly

167

36か国に配置された
POPの数
2026年3月31日現在

578 Tbps

グローバルエッジ容量
2026年3月31日現在

5 兆+

1日あたりのリクエスト処理数
2026年3月31日現在

< 150 ms

平均ページ時間
2025年12月31日現在

80%+

次世代 WAF をブロックモードで
使用しているお客様の割合
2026年3月31日現在

8 兆+

1日あたりの NGWAF
が検査したリクエスト数
2026年3月31日現在

ビジネスを推進する安全でパフォーマンスの高いデジタル体験をご提供



無料で開始

設定デモ > 1分でキャッシュ

安価なプラン > 超過料金無しプラン有

Fastly の無料プラン枠

Sign up here !! >>

検索: Fastly signup



CDN / Object Storage

100 GB 配信容量 / **100万** リクエスト

5 GB Object Storage (S3互換)

TLS (証明書)

5 Domains

- Let's Encrypt / Certainly / 持ち込み証明書

UP

Image Optimizer (画像最適化)

10万 Requests

NEW

DDoS Protection (DDoS 自動防御)

50万 Requests

NEW

その他、Websocket や AI Accelerator なども利用枠ありますよ

デモ: 1分でキャッシュ

1. サービス (Config File) 名決める
なんでもOK

2. 配信ドメイン設定
Fastly のテスト用 FQDN 使えます
*.global.ssl.fastly.net

3. オリジンサーバー情報
今回は www.fastly.com を利用

4. Activate 押す >>>> 1分後に Fastly !

Create a CDN service

Name your service [Quick start guide](#)

We recommend naming the service something that relates to how the service will be used.

Service name

Example: Fastly Website

Add your own domain

Domains are used to route requests to your service. Customers associate domain names with their origin when provisioning a Fastly service.

[Adding a domain](#)

Domain

Example: www.your-name.com (you can also use your-name.global.ssl.fastly.net if you don't have a domain yet)

Add an origin

Origins (also known as "hosts") are used as backends for your site. In addition to the IP address and port, the information is used to uniquely identify a domain.

[Setting up a host guide](#)

Host

Example: origin.example.com

Recommended Settings

We recommend enabling the settings below for best results.

☒ Override default host ⓘ

☒ Default compression ⓘ

☒ Force TLS & HSTS ⓘ



Fastly の各プラン / Package プランの強み

従量課金

・使った分だけ

【メリット】

- ・最低料金無し
- ・簡単に開始

【デメリット】

- ・単価が高い

コミットプラン

・利用量の目安を決めて
割引

【メリット】

- ・従量課金より安い単価

【デメリット】

- ・Fastly と調整必要
- ・超過料金が発生

Package プラン

・利用量の目安を決めて
月額固定

【メリット】

- ・契約期間は定額
- ・超過料金無し

【デメリット】

- ・Fastly と調整必要
- ・最低利用量がコミット
プランより若干多め



CDN のお客様 と Fastly CDN Products

CDN 事例1:MBS 様

【課題】

- ・アクセス集中への耐性
- ・少人数での自走
- ・コンテンツ配信速度



採用Point

【改善】

- ・画像データ量 82 % 削減
- ・自走化による即時更新と安定性の両立
- ・専任者不要の 高度セキュリティ運用

Case Study



MBS

社名:株式会社毎日放送
住所(本社):〒530-8304 大阪府大阪市北区茶屋町17-1
URL:<https://www.mbs.jp/>

株式会社毎日放送は、大阪を拠点とする民間放送局として、テレビ・ラジオ放送を中心に多様なコンテンツを制作・発信している。ニュースや情報番組、スポーツ中継、ドラマ、バラエティなど、幅広いジャンルで長年の実績を持ち、関西発の情報や文化を全国に届けてきた。近年は放送に加えて公式 Web サイトや見逃し配信などの動画配信にも注力。視聴者がさまざまな環境からコンテンツに触れられる体制を整えながら、質の高い情報と番組の提供に取り組んでいる。

株式会社毎日放送 コンテンツ戦略局 プラットフォームビジネス部 兼デジタルストラテジー局 主事 村田 博司 氏	株式会社毎日放送 コンテンツ戦略局 プラットフォームビジネス部 SWE 山下 遼河 氏
--	--

CDN 事例2:ぐるなび 様

【課題】

- ・オンプレサーバの維持コスト
- ・通信経路による遅延と障害リスク
- ・突発的アクセス集中対策

▼ 採用Point

【改善】

- ・サーバ台数削減 以前は100台以上
- ・ルーティング最適化と段階的システム改善
- ・キャッシュによる 負荷軽減と即時ページ

Fastly の CDN の採用で
キャッシュヒット率 97% を実現し
画像を最適化することで転送量を 40% 削減

インターネット黎明期の 1996 年より、「日本の食文化を守り育てる」という創業の想いに基づいて、日本最大級の飲食店情報サイト「ぐるなび」の運営をはじめ、さまざまな飲食店向けのサービスを展開する株式会社ぐるなび（以下、ぐるなび）。アフターコロナを見据え、今後より一層飲食店の利用者が増え、トラフィックが増大することが予想されることから、運用コスト削減、画像変換のためのコンピュータコスト削減、画像変換処理の運用負荷の低減という 3 つの課題を解消することを目的に、Fastly のクラウド CDN サービスを採用した。

コストを削減しつつ、高トラフィックへの対応、高キャッシュヒット率を実現できる CDN の導入が急務に

ぐるなびは、全国 50 万店の飲食店情報を掲載し、検索 / 予約ができる日本最大級の飲食店情報ポータルサイトである。飲食店向けにはモバイルオーダーサービスの「ぐるなびFineOrder」や予約管理サービスの「ぐるなび台帳」など、販促支援はもちろん、商品開発や業務改善に至るまでのトータルサポートを提供。「飲食店経営サ



Fastly = 業界最速クラスのページ (キャッシュクリア) 性能

静的なコンテンツはもちろん動的なコンテンツのキャッシュ管理に最適

150ms

グローバル平均
ページ処理時間

2022/12/31 付のデータ
による

Instant Purge™

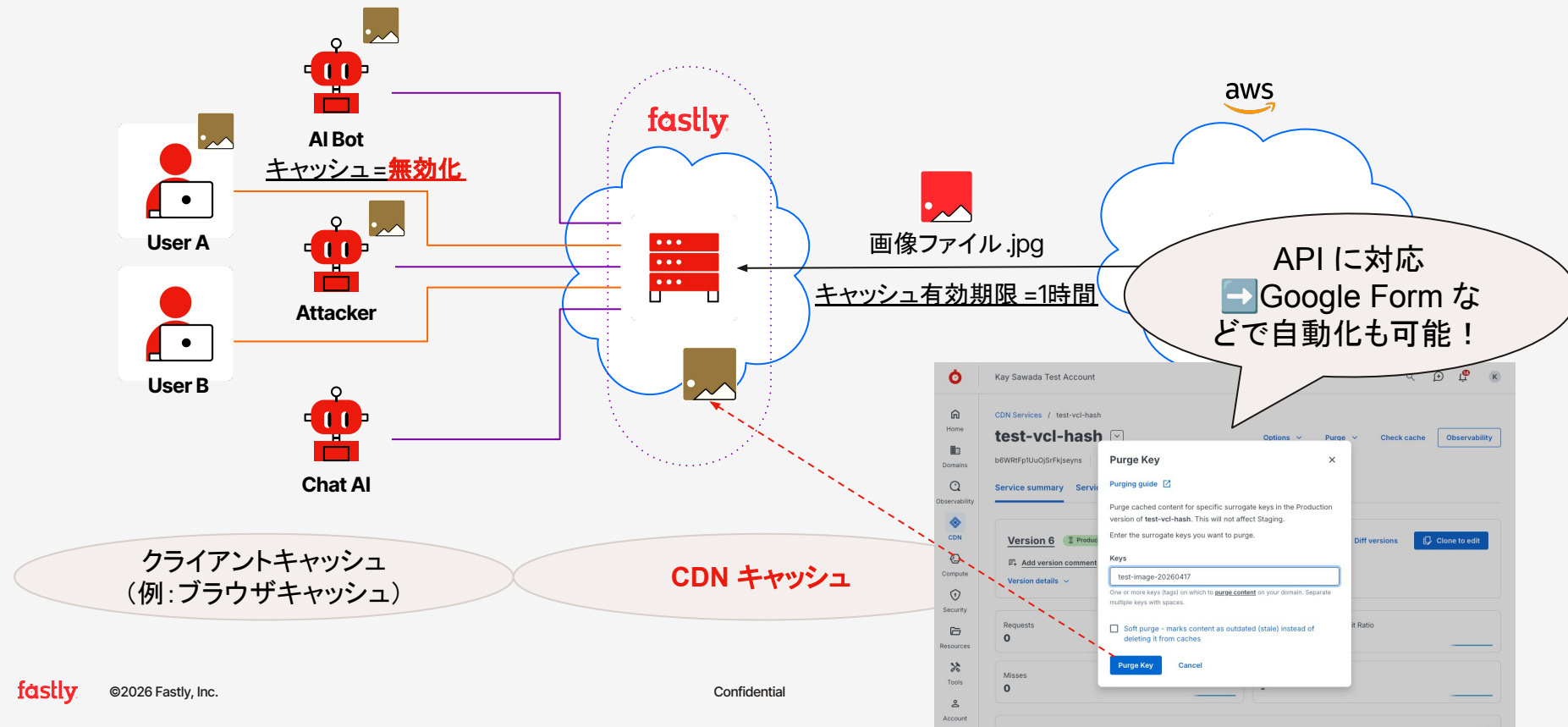
即時ページが可能

Soft Purge

単純なクリアではなく、失効済みキャッシュとしてマーキングだけしておき
オリジンサーバの処理を待つことも可能

Webサイトの運用とキャッシュ

業界最速クラスのキャッシュ削除で攻めと守りを両立した IT 管理を実現



VCLを利用した柔軟な設定

FastlyはVarnishベースの設定言語「VCL (Varnish Configuration Language)」を採用。単なる設定にとどまらず、エッジ上で柔軟なプログラム処理を実行できます。

VCL を利用することで以下のようなことが実現できます。

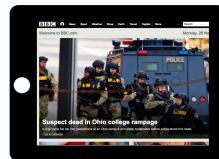
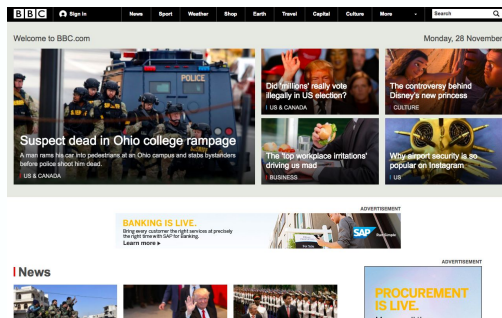
- ・ 各種ロードバランシング
- ・ パスなどに応じたオリジンの選別（マイクロサービス）
- ・ リクエスト・レスポンスヘッダの操作
- ・ IP、地域情報、ユーザー属性に基づいたアクセス制御
- ・ 複数オリジン感のフェイルオーバー
- ・ etc



これらの設定をプロフェッショナルサービス利用なしに自由に自社で行えます！

Image Optimizer (画像最適化) - 電子出版社様での活用

スマートに、そして高速にパーソナライズを実現



デバイス = iPad mini
ブラウザ = Safari

JPEG
75% quality / 75% size



デバイス = スマホ
ブラウザ = Chrome

WebP
70% quality / 45% size



デバイス = Laptop
ブラウザ = Firefox

JPEG
85% quality / 95% size

デバイス、ブラウザ、地域情報等に基づき、
画像をパーソナライズして、ページの読み込み時間を短縮

画像最適化 (Image) で実現する高速配信

デバイスごとの画像作成は、もう人間がやる仕事ではない。

Fastly Image Optimizer — 仕組み

1枚アップ

高画質オリジナル
画像を1枚だけ
アップロード



入り口で変換

WebP / AVIF変換
リサイズ・クロップ
品質自動調整



配信

スマホ
PC
タブレット

CASE STUDY

BuzzFeed

97 %削減

データ転送量

250MB → 6MB

裏側のサーバー負荷ゼロ

画像処理は全て入り口で完結。
裏側のサーバーへの負荷増なし。
Object Storage連携時はOps費用も無料。

ページ容量 75%を最適化

Web容量の大半を占める画像を
自動圧縮。0.1秒の改善が
CVRを8.4%向上させる。

運用工数の解放

デバイス別のリサイズ・フォーマット
変換が自動化。エンジニアリソースを
コア開発に集中できる。

[https://dp-0627.global.ssl.fastly.net/no
io/blue.jpg](https://dp-0627.global.ssl.fastly.net/no
io/blue.jpg)

Original 画像: 5,780 KB

[https://dp-0627.global.ssl.fastly.net/io/
blue.jpg](https://dp-0627.global.ssl.fastly.net/io/
blue.jpg)

Image Optimizer 画像: 100 KB



リアルタイム モニタリング (標準機能)

- 様々な時間枠・メトリックで
サイト状態を可視化可能
- 「リアルタイム状況」を見ることが
できるのが非常に強力
- **Real-time** → **Historical**
 - Global POP traffic ○ Hit ratio
 - RPS ○ Cache coverage
 - Errors ○ Cache overview
 - Hit ratio ○ Requests
 - Bandwidth ○ Bytes transferred
 - Origin latency ○ Miss latency

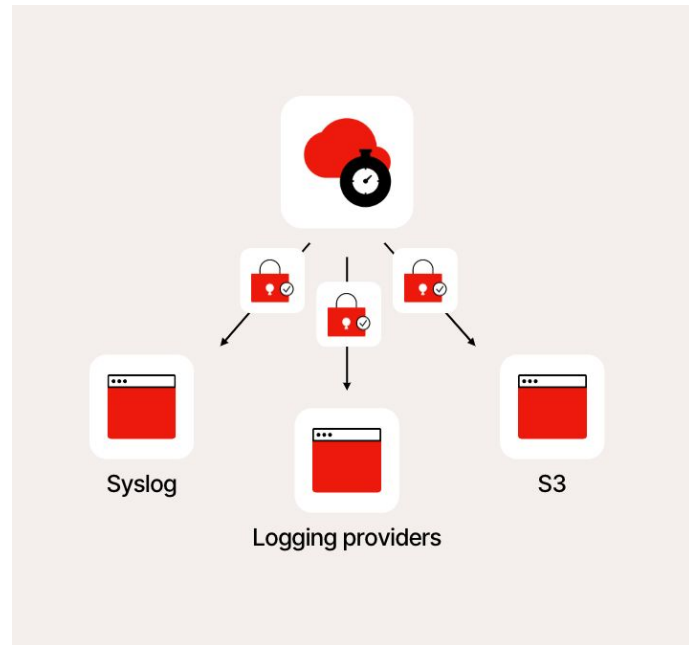


リアルタイム ログストリーミング (標準機能)

<https://docs.fastly.com/en/guides/working-with-alerts>

- 任意のエンドポイントへリアルタイムにログデータを配信することが可能
30 以上のエンドポイントをサポート
- 送信したいログの内容を自由にカスタマイズ可能
サービスごとに効率よく分析

- ・ Amazon S3
- ・ Datadog
- ・ Elasticsearch
- ・ FTP / SFTP
- ・ Google BigQuery
- ・ Google Cloud Storage
- ・ HTTPS
- ・ Loggly
- ・ Microsoft Azure Blob Storage
- ・ New Relic Logs
- ・ New Relic OTLP
- ・ Papertrail
- ・ OpenStack
- ・ Splunk
- ・ Sumo Logic
- ・ Syslog
- etc...



Origin Inspector (オプション)

Domain Inspector (オプション)

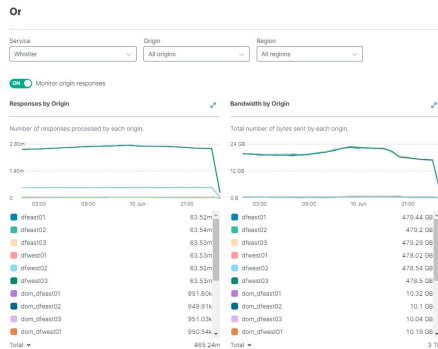
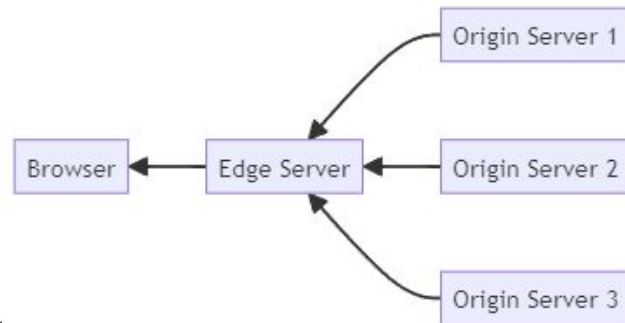
Service に設定された ドメイン および オリジン の単位でレスポンス、バイト、ステータスコード、ログデータなどの情報を収集。外部に配信する必要がなく、迅速に分析可能

1. Origin Inspector:

複数のオリジンを組み合わせたマイクロサービス構成において、それぞれのトラフィック状況の観測が可能
マルチクラウド、マルチ CDN などのフロントに Fastly を配置した時の Status Check に複雑な作業が不要

2. Domain Inspector:

設定をまとめる場合など一つの Service に複数のドメインを設定する場合において、それぞれのトラフィック配信状況の確認が容易に可能



Select date range

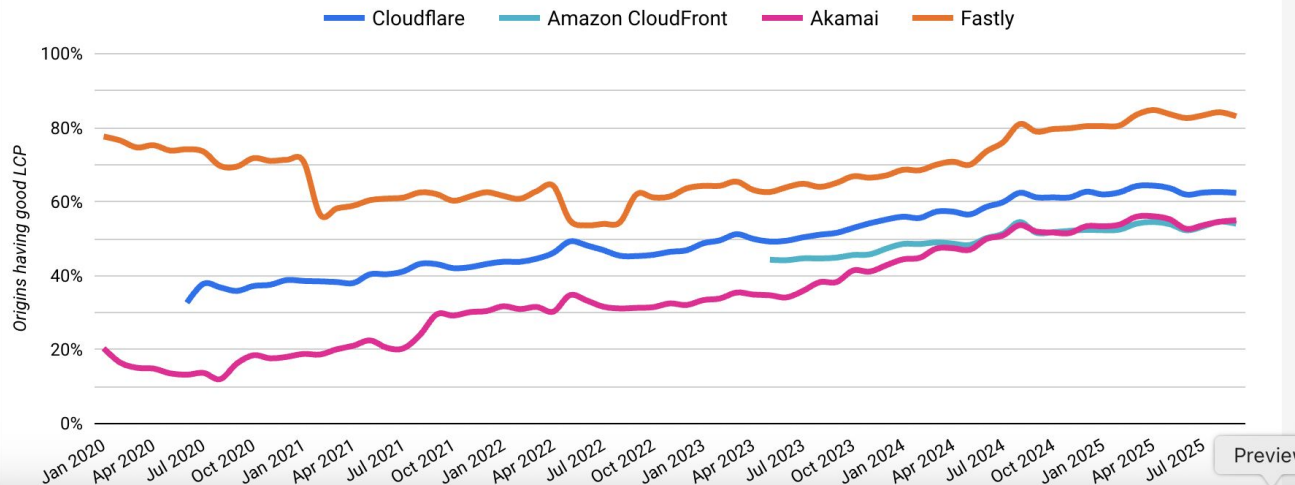
Client: mobile (1)

Technology: Cloudflare, Amazon CloudFront, Akam... (4)

We're building a new Tech Report! [Try it out](#) and give us your [feedback](#)!

Rank: ALL

Geo: ALL



Sep 2025

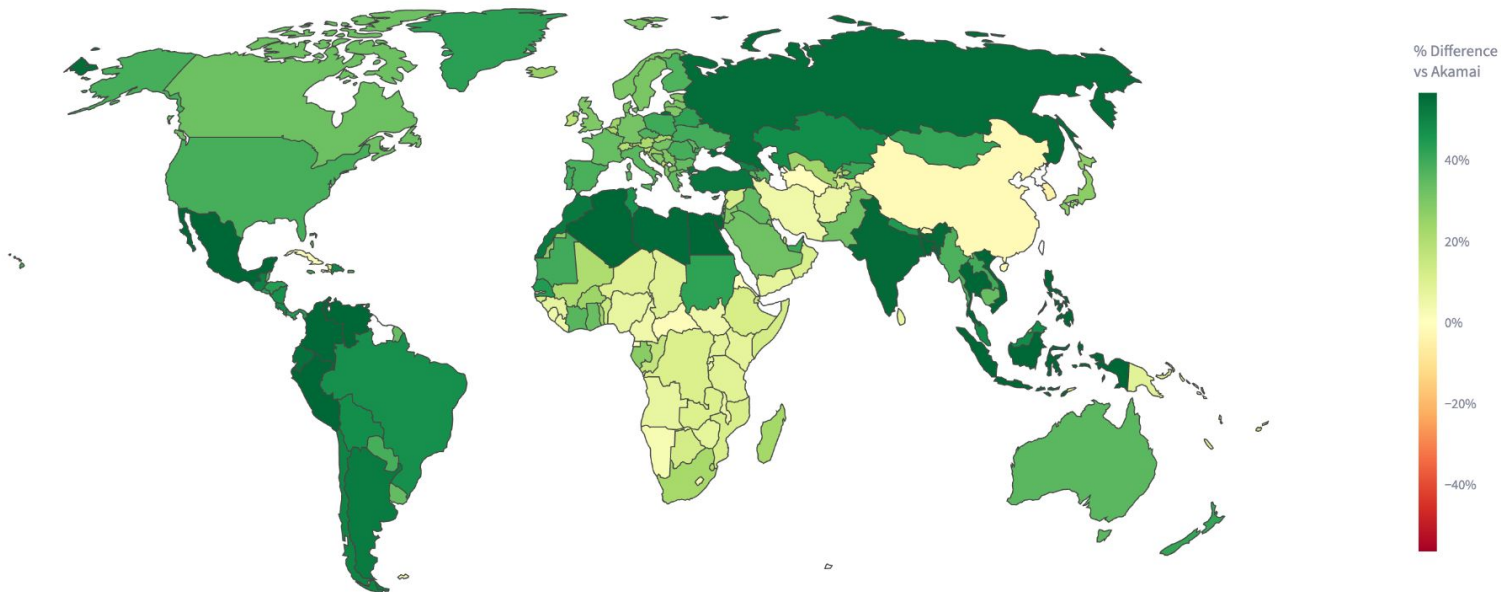
- Cloudflare: 62.38%
- Amazon CloudFront: 54.03%
- Akamai: 54.95%
- Fastly: 83.08%

HTTP Archive の Core Web Vitals [report](#) で何%のオリジンが Good LCP で表示できるかを確認

Fastly vs Akamai - TTFB

FastlyのTTFBの“Good”割合とAkamaiのTTFBの“Good”割合の差（パーセント）

Fastly vs Akamai: percent_fast (Rank <= 5000000), Device: phone, Metric: ttfb





WAF のお客様 と Fastly Security Products

WAF 事例1: Retty 様

【課題】

- ・上場を機に攻撃が大幅増加
- ・シグネチャ型 WAF では管理が複雑
- ・誤検知やチューニングによる現場負担増



採用Point

【改善】

- ・圧倒的に 低い誤検知
- ・Signal を利用したシンプルな運用管理
- ・現場運用を改善して コスト削減



<https://engineer.retty.me/entry/2021/12/19/120000>

WAF 事例2: Futureshop 様

【課題】

- ・数千店舗の管理負担
- ・ルール設定の複雑化
- ・構成上の課題



採用Point

【改善】

- ・1万店舗 の運用を支援
- ・シンプルなルール設定による検知漏れ減
- ・CDN 不要の Agent 型 WAF

Fastly + 株式会社フューチャーショップ

Fastly の次世代WAF で
ECサイトのセキュリティを強化
攻撃に対する誤検知やブロック漏れが格段に減少

ネットショッピングの黎明期からサービスを提供し、EC業界で19年以上の経験とノウハウを有する株式会社フューチャーショップ（以下、フューチャーショップ）。現在、2,900を超える店舗で利用され、年間1億円を突破する店舗が数々と誕生する ECサイト構築プラットフォーム「futureshop」シリーズを展開している。フューチャーショップでは、包括的なセキュリティの強化を目的に、ブロックの正確さやルールのわかりやすさ、カスタマイズのしやすさなどを評価して、Fastly の次世代WAF を採用した。

高度化する ECサイトへのセキュリティ攻撃に
いかに対応するか

フューチャーショップが提供する「futureshop」は、楽天市場やアマゾンのようなモール型の ECサイト構築サービスではなく、自営のお店を自分のドメインでやることでできる SaaS 型の ECサイト構築プラットフォームである。店舗の運営事業者が、市場で最大限に競争力を発揮できるようにプロダクトの提供だけでなく、サポート（カスタマーサクセス）や勉強会/セミナー（futureshop アカデミー）、個別コンサルティングをトータルに提供できることが強みである。

futureshop の特長も、取締役 CEO の末田佳和氏は、次のように語る。「futureshop はオープンソースのプログラムをカスタマイズして利用したり、独自のシステムを開発・構築したりするのではなく、ご利用の経験は同じ1つのシステムをCMS などのカスタマイズ機能を使って ECサイトを構築・運用できる SaaS のサービスです。そして、そのカスタマイズが非常に広範囲に柔軟にできることが最大の強みです。サブスクリプションサービスなので、独自のシステムを構築するよりも安価に利用でき、短期間でお店をオープンできることもメリットです」

futureshop は年数回のバージョンアップがあり、セキュリティへの対策や機能の改善、新しい機能が追加されるので、常に最新機能を利用することができることも特長の1つ。特に最近では、セキュリティ関連の機能が強化されている。末田氏は、「ECサイトに対するセキュリティ攻撃はどんどん高度化しています。プロダクトの脆弱性を狙った攻撃も多くありますが、サイトへの不正ログインや設定ミスを利用した攻撃なども多く、その対策はお客様ご自身で実装しなければならないこと。私どもベンダーに任せただけだとこの役割分担が必要で、双方が役割が必要になります」と語る。

フューチャーショップでは、3~4年前より弊社が提供するクラウド型 WAF を利用していたが、その WAF はベンダーが提供する機能や設定をそのまま使うサービスだったため細かい設定やカスタマイズができず、なにが原因かわからず、どうすればブロックされるのか、また除外されるかを容易に把握することが困難だった。また設定やカスタマイズが必要な場合、ベンダーに依頼することが必要で、設定やカスタマイズに時間とコストがかかることも課題だった。



社名:株式会社フューチャーショップ

2010年3月、株式会社フューチャースピリッツからの分社で設立。「未来にいくとヒトとモノとロジック」を企業スローガンに、SaaS 型 ECサイト構築プラットフォーム「futureshop」シリーズの開発、運営、構築、および電子商取引（eコマース）支援サービスの提供を事業として展開。インターネットを中心とするあらゆる「リアル」を「リアル」を再現し、「ハイブリッド」をサポートも提供すること、すべての顧客を「Happy」にさせることを目指している。
住所:〒530-0011 大阪府大阪市東区 4-20
電話:06-6551-0011 大阪市内代表 4-20
URL: <https://www.future-shop.jp/>

fastly.



<https://www.fastly.com/jp/customers/futureshop>

WAF 事例3:JetBlue 様

【課題】

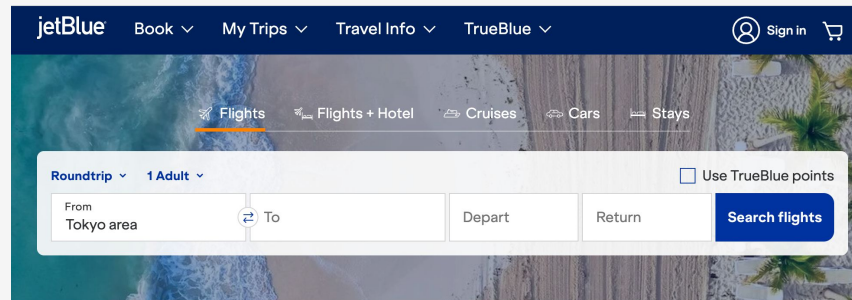
- ・旧 WAF のボット攻撃への対応限界
- ・PII 搾取・スクレイピングの標的化
- ・セール時のボット急増と顧客影響



採用Point

【改善】

- ・95% 以上の悪質ボット遮断
- ・エッジでの処理 = オリジン負荷軽減
- ・リアルタイム可視化 で状況把握



Today's travel deals

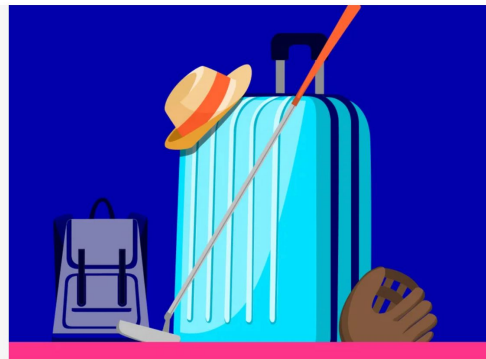
2 days only!

The Big, Blue, Award Travel Sale.

Stretch those TrueBlue points even farther. Save on points redemptions when you book by 6/18 for travel 9/3 – 11/19/25 (excluding Fridays and Sundays).

Book Now >

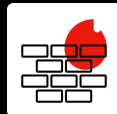
Terms and restrictions apply.



AI 時代の新たな脅威に立ち向かう Fastly ソリューション



1. DDoS Protection



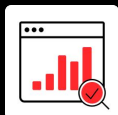
4. AI Bot Management



2. Next-Gen WAF



5. API Discovery / Inventory



3. Bot Management



6. AI Accelerator / Assistant

見える化で判断を早める

DDoS はすぐそこにある脅威

0TEL NEWS NNN

JP | EN

📰 ヘッドライン

🕒 新着

📍 地域

日テレNEWS NNN > 経済 > りそなHD傘下の4行で一時システム障害「DDoS攻撃」原因か

経済

りそなHD傘下の4行で一時システム障害「DDoS攻撃」原因か

0TEL

📅 2024年12月30日 14:14



りそな銀行などで、30日未明にかけて、サイバー攻撃が原因とみられるシステム障害が発生しました。現在はすでに復旧していますが、前週には三菱UFJ銀行でも同じような原因でシステム障害が発生しています。

りそなホールディングスによりますと、傘下のりそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行など4行で、29日午後9時ごろから個人向けのインターネットバンキングにログインできない状態になりました。

30日未明にシステム障害は復旧しましたが、りそなによりますと、サーバーなどに大量のデータを送って機能を低下させる「DDoS攻撃」が原因とみられるということです。

ITmedia NEWS > 企業・業界動向 > 「tenki.jp」にまたDDoS攻撃、Web版で障害 日本気象協会

「tenki.jp」にまたDDoS攻撃、Web版で障害 日本気象協会はアプリや公式Xの利用を呼びかけ

🕒 2025年01月10日 12時50分 公開

[ITmedia]



印刷



見る



Share



5



1

PR インフラ安定稼働とセキュリティ高度化 アラカサラとフォーティネットの挑戦

PR 卓上スパコン「DGX Spark」の実力は？ 実測値で分かるローカルAIのメリット

日本気象協会は1月10日、天気予報メディア「tenki.jp」Web版にアクセスしづらくなっていると発表した。9日午後8時過ぎからDDoS攻撃を受けており、10日午前11時30分時点で、障害復旧のめどは立っていない。tenki.jpのアプリ版や公式Xには影響は出しておらず、そちらの利用を呼びかけている。



tenki.jp
@tenkijp

【お知らせ】

1月9日（木）午後8時過ぎから再度のDDoS攻撃があり、現在も部分的に継続しています。

アプリからはiOS、Android共に天気予報をご確認いただけます。

■iOS版はこちら

app.adjust.com/z1gp4sc

■Android版はこちら

「tenki.jp」にまたDDoS攻撃、Web版で障害

今回のDDoS攻撃について、日本気象協会は警視庁サイバー犯罪対策課への相談を開始。被害状況を報告することで、今後のサイバー犯罪の拡大防止に役立てたいとしている。なお、同協会と契約する放送局や新聞社に対する法人向けの気象情報は、問題なく提供できているという。

ニュース

「スプラ3」、「サーバー増強」が完了し障害復旧。再び楽しめるように

障害の原因は「アクセス集中」と報告

安田俊亮 2024年12月23日

X | ポスト

リスト

f | シェア

B | はてブ

note

h |

【「スプラトゥーン3」ネットワークサービス障害】
1月7日19時13分ごろ 復旧

任天堂は、ネットワーク障害が発生していたNintendo Switch用シューティング「スプラトゥーン3」について、1月7日19時13分ごろに正常に稼働していることをアナウンスした。

「スプラトゥーン3」では、1月7日から9日までフェス「好みの味は？」が開催されている。ネットワーク障害はフェスの真っ最中となる14時30分ごろから発生しており、約4時間半後の復旧となった。

ふるまど

使い方 お知らせ

【お詫び】アクセス集中による影響について

2024/12/23 23:00

いつも「ふるまど」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度、ふるまどにおいてアクセスの集中により動作が重くなるといった事象が発生しておりました。寄附者の皆様には大変ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。

現在は、動作の改善対応は完了しております。

詳細については下記になります。

■内容

サーバーへの負荷が高まり、サイトにアクセスしづらい、または動作が遅くなるといった事象が発生しました。

■発生日時

2024年12月23日(月)20:47:30 - 2024年12月23日(月)22:37:30

お知らせ

お知らせ 2024年5月18日17時08分

【重要】「イープラスアプリ」システム障害発生のお詫びと復旧のお知らせ

2024年5月18日更新
お客様各位

本日下記時間帯において、想定を大幅に超えるアクセスが集中したことによるサーバー負荷が原因で、イープラスが利用できなくなりました。

■2024年5月18日（土）AM09:30頃～AM11:00頃

お客様および関係各位には多大なご迷惑とご心配をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。深くお詫び申し上げます。

ドコモの各種サービスで障害、「d払い」やMy docomoアプリなど【回復】

関口 聖 2023年8月30日 02:54

X | ポスト

リスト

f | シェア

B | はてブ

note

in | LinkedIn

30日、NTTドコモのWeb関連サービスで障害が発生した。2時45分時点では、一部で復旧した模様だ。

編集部で確認したところ、同社Webサイト（オンラインショップ含む）のほか、スマホ決済サービス「d払い」や、ドコモユーザー向けアプリ「My docomo」、「ahamo」アプリ、ドコモ回線の「+メッセージ」、「ドコモメール」が利用できない状態だったが、2時45分ごろまでにWebサイトなどで回復を確認する一方、「d払い」は引き続き利用できない。なお、これらの障害中も、スマートフォンでのドコモ回線は通信・通話ともに利用できる状況だ。

SNSの「X」（旧Twitter）では30日1時ごろから、ドコモのサービスが利用できないと訴える投稿が急激に増加していた。

【追記 2023/08/30 11:07】
NTTドコモは、障害が30日3時7分ごろに解消されたと発表した。30日1時10分ごろから発生していたもので、原因は外部からのアクセス集中。ただし、詳細は調査中という。通信サービスに影響はなかった。

fastly ©2026 Fastly, Inc.

Confidential

見える化で判断を早める

内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)も昨年 DDoS に関して注意喚起

 国家サイバー統括室
National Cybersecurity Office

本文へ | 文字サイズ 小 中 大 | English 検索

ホーム | 国家サイバー統括室について | お知らせ | 政策 | 会議 | 関連法令等 | 普及啓発活動

ホーム > お知らせ > 注意喚起

注意喚起

注意喚起

2025年

2025年09月09日 情報セキュリティ早期警戒パートナーシップガイドラインに則した対応に関するお願い(PDF形式:235KB)

2025年02月04日 DDoS攻撃への対策について 注意喚起(PDF形式:262KB) 英文(PDF形式:238KB)

2025年01月08日 MirrorFaceによるサイバー攻撃について(PDF形式:193KB) 別添資料(HTMLリンク)(HTMLリンク)参考(警察庁)IP(HTMLリンク)

2024年

2024年12月24日 北朝鮮を背景とするサイバー攻撃グループTraderTraitor によるサイバー攻撃について(PDF形式:207KB) 参考(警察庁HP)(HTMLリンク)

2024年08月22日 国際文書「Best practices for event logging and threat detection」について 報道資料(PDF形式:253KB) 仮訳(PDF形式:1114KB)

2024年07月09日 国際アドバイザー「APT40 Advisory PRC MSS tradecraft in action」について 報道資料(PDF形式:263KB) 仮訳(PDF形式:1617KB)

2024年06月25日 Living Off The Land戦術等を含む最近のサイバー攻撃に関する注意喚起(PDF形式:143KB)

2023年

2023年09月27日 中国を背景とするサイバー攻撃グループBlackTechによるサイバー攻撃について(PDF形式:339KB)

2023年05月01日 DDoS攻撃への対策について(PDF形式:262KB)

2023年04月24日 春の大型連休に向けて実施いただきたい対策について注意喚起を行います

20250204_ddos.pdf 1 / 3 110% 印刷 拡大 縮小

令和 7 年 2 月 4 日
内閣サイバーセキュリティセンター

DDoS 攻撃への対策について (注意喚起)

昨年12月から本年1月の年末年始にかけて、航空事業者・金融機関・通信事業者等に対するDDoS攻撃が相次いで発生しております。これらの攻撃はIoTボットネット等が用いられ、UDPフラッド攻撃やHTTPフラッド攻撃など、複数種類の攻撃が行われており、今後、大規模な攻撃が発生する可能性も否定できません。

各事業者におかれましては、これまでも様々なDDoS攻撃対策を講じられていることと思いますが、本紙も参考に、引き続きリスク低減に向けて適切なセキュリティ対策を講じていただくようお願いいたします。

また、各インターネット利用者におかれましては、ルータやIPカメラ等のいわゆるIoTデバイスがマルウェアに感染し、IoTボットネットに組み込まれてサイバー攻撃に加担することがないよう、これらのデバイスの設定やアップデートを適切に行っていただくようお願いいたします。

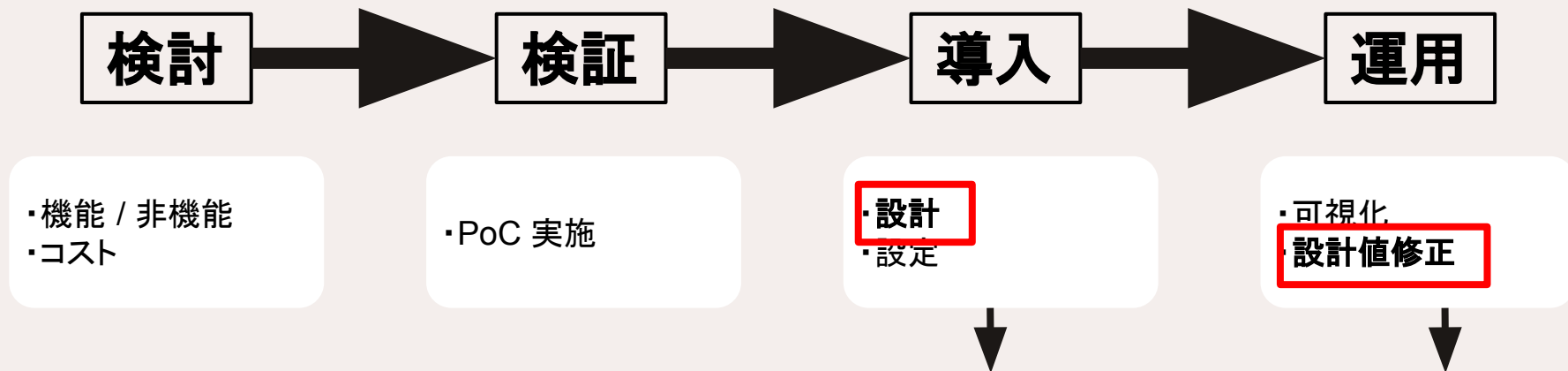
【リスク低減に向けたセキュリティ対策】

DDoS 攻撃への対策は、多くの費用と時間が必要なものもあり、また、全てのDDoS 攻撃を未然に防ぐことができるものではありません。しかし、上記のようなDDoS 攻撃がなされた場合の備えとして、まずは以下の事項を参照の上、各事業所で導入している機器やシステムの設定見直し及び脆弱性の有無の確認、ソフトウェアの更新など、身近な対策を進めてください。

1 DDoS 攻撃による被害を抑えるための対策

- ① 海外等に割り当てられたIP アドレスからの通信の遮断
DDoS 攻撃はボットからの攻撃によって実施されることが多いため、ボットに感染している端末等が多い国やドメインからの通信を拒否することによってもDDoS 攻撃の影響を緩和することが可能であり、特に国内のみからアクセスを受ける情報システムであれば有効である。正規の通信への影響も考慮しつつ実施を検討する。また、同一のIPアドレスからのしきい値を超えた大量のリクエストを遮断する機能の利用についても検討する。
- ② DDoS攻撃の影響を排除又は低減するための専用の対策装置やサービスの導入
WAF (Web Application Firewall) 、IDS/IPS、UTM (Unified Threat Management) 、DDoS 攻撃対策専用アプリケーション製品等を導入し、DDoS 攻撃を防ぐため必要な設定を行う。
- ③ コンテンツデリバリーネットワーク (CDN) サービスの利用

課題 一般的な DDoS 対策製品の検討・運用



DDoS 対策製品で「**超**めんどうなこと」

- ・**しきい値** 決定 — どれくらいアクセスが来たら止めるか？
- ・運用中の改善 — サイトの成長に合わせて決めたしきい値を変更

Fastly DDoS Protection で設計不要の自動防御

Fastly DDoS Protection の有効化手順

The screenshot displays the Fastly dashboard for the account 'Bubbs' Coffee'. The left sidebar contains navigation links for Home, Observability, CDN, Compute, Security, Labs, Resources, and Account. The main content area is titled 'Security' and includes a search bar, 'Active' status, 'Version 1', and a 'Show VCL' link. Below these are buttons for 'Add comment' and 'Edit configuration'. The 'Security' section is divided into three main areas: Domains, Origins, and Settings. The 'Settings' section is further divided into IP block list, Override host, Serve stale, Force TLS and HSTS, HTTP/3, WebSockets, Apex redirects, Request settings, Cache settings, Content, Headers, Compression, Responses, Logging, VCL snippets, and Custom VCL. The 'Next-Gen WAF' section is currently 'ON' and shows settings for 'Bubbs' Coffee Workspace' with 'Logging' enabled and '100 % of traffic' selected. The 'DDoS Protection' section is currently 'OFF' and shows 'Protection mode' set to 'Logging'. The 'Always-on DDoS mitigation' section is 'Enabled'.

Security

Configure and manage security settings from the Security page.

Next-Gen WAF ON

Modern web app and API security.
Manage settings for the linked workspace.

Bubbs' Coffee Workspace Logging 100 % of traffic

DDoS Protection OFF

Automatic DDoS Protection that keeps any application and API available and performant.

Protection mode
Logging

Always-on DDoS mitigation Enabled

Fastly's high-bandwidth globally distributed network was built with Always-on DDoS mitigation.



Home



Observability



CDN



Compute



Security



Resources



Tools



Account

Dashboards

View metrics related to your services.

Core Fastlylab Website

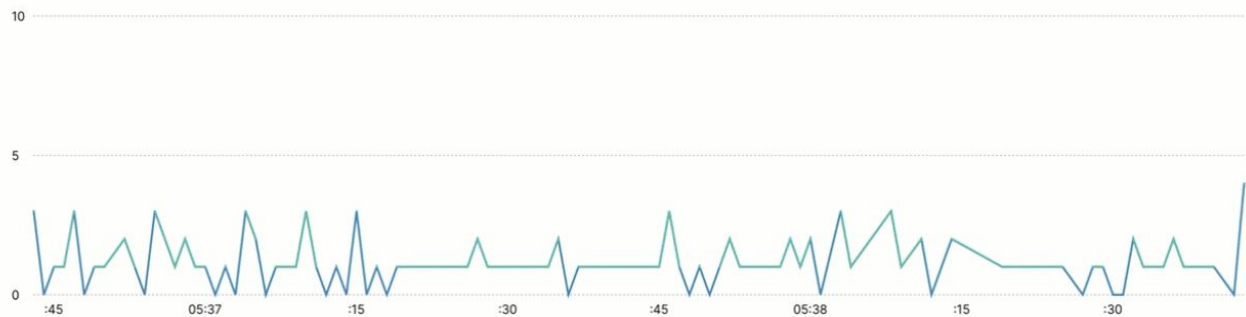


All datacenters

[x Exit Live View](#)

Attack requests and mitigations

Request volume over time, including attacks, mitigations, and normal traffic.



All Requests

104

Allowed Requests

104

DDoS Attack Requests

—

DDoS Attack Requests Mitigated

—

Fastly NGWAF の特徴:あらゆる場所を守る WAF



--特徴的な課金体系--

検査する Request 数で月額を決める

Agent 数や FQDN 数 は課金に影響しない
超過料金 無し

他にも コンテナのサイトカー・PaaS などにも対応
全ての環境でルール・操作方法を統一可能

ContentGuard を組み合わせた構成と実現可能な機能

Bot の場合 Flag 付与

- TLS Fingerprint, Header 有無, UA / Ch-Ua Check
 - それらの組み合わせ
- Good / Bad Bot ? 未知の Bot ?

WAF で Injection や OWASP を Block
高度な Bot 管理も可能

- PAT 認証
- Client Challenge 発動
- 流出パスワードチェック
- Bot Request は 偽パスワード自動適用
etc...



Bot Flag を利用

- コンテンツを渡す / 渡さない / 改変して渡す
- 外部の Bot 収益化ツールにリダイレクトする
- Origin に Flag 情報を渡して別の処理を行う
etc...

生成 AI 時代の Bot からのアクセスの見える化

Fastly ContentGuard を使った正確なアクセス傾向分析

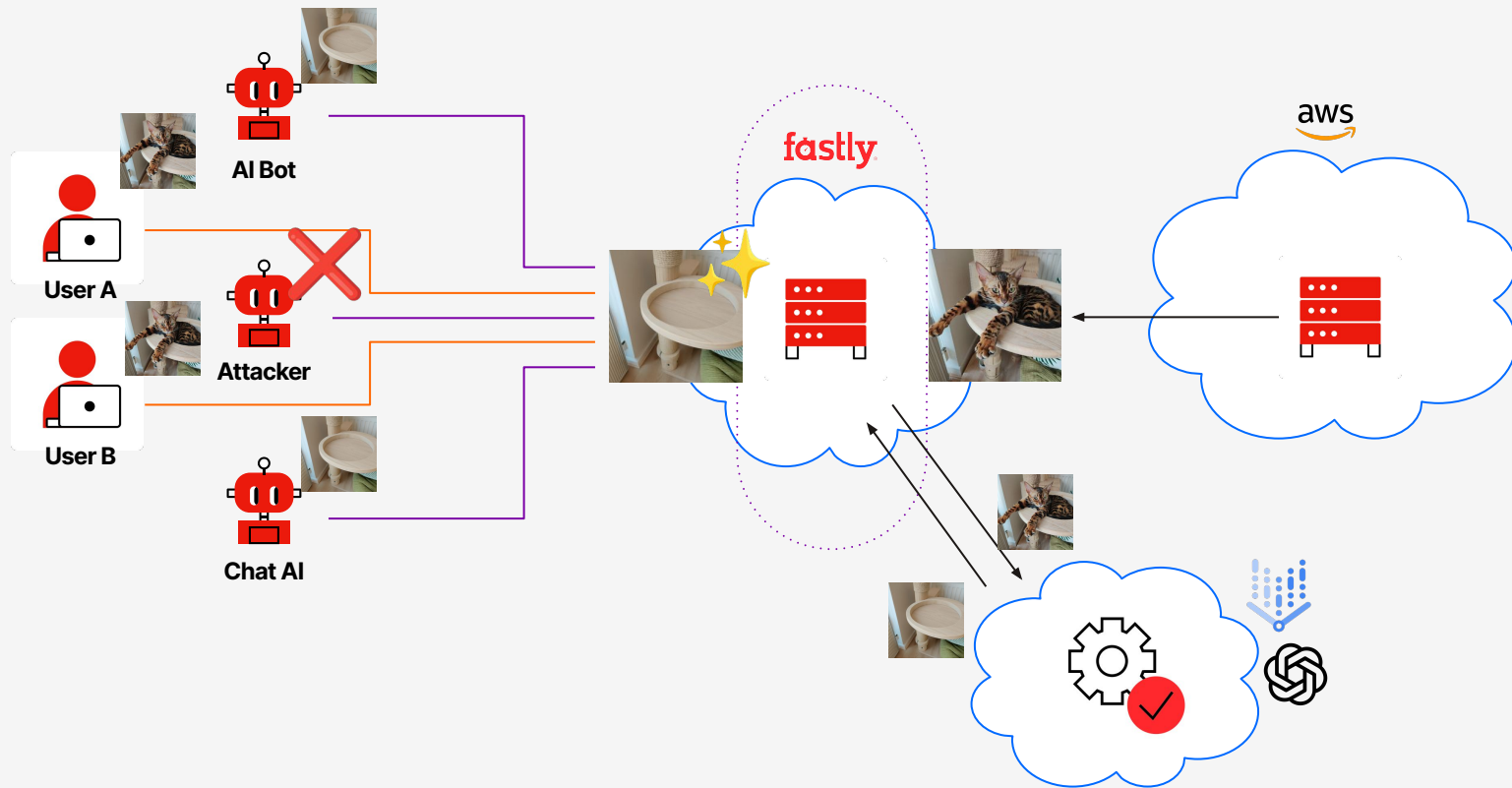


こんな活用方法も...

- 人間からのアクセスは従来通り許可し、Bot からのアクセスはレート制限をかけたい
- Bot からのアクセスの際には課金したい
- しばらくはアクセスの傾向分析だけしてデータを蓄積したい

等々

AI や Bot からのアクセスを自動的に分類して対処



Fastly API Discovery

あらゆる場所の **API** を可視化

- 流れる **API** を自動に可視化
- コミュニケーションと配信の効率化
- 回復力を高めるコンテキスト構築



API Discovery: Tree View(ツリービュー)

NEW

Fastly で機能を有効化だけで、**API** を **自動的** に収集し、**ツリー形式** で可視化

API Discovery

Monitor network data streams to discover, aggregate, and inventory API calls across your services. Our [guide to using API Discovery](#).

Discovery Inventory Tags

Frontend VCL Service - Fastly SE Dem... ▾

Filters ▾

🔍 Search by host, path, or HTTP method

41 operations inventoried [🔄 Refresh](#)

Operation	Tags
/api/v1/users/{cardinality} GET fastly-se-demo.global.ssl.fastly.net	v1
/api/v1/id GET fastly-se-demo.global.ssl.fastly.net	—
/api/v1/unexpectedAPI GET fastly-se-demo.global.ssl.fastly.net	—

```
▼ lovely-chief-marmot.edgecompute.app/api/v1 (12 operations)
├── ▼ /audit/health (1 operation)
│   └── GET Platform 🌟 CI/CD 🚀
├── ▼ /authors/{cardinality}/books (2 operations)
│   ├── POST Integrations ...
│   └── GET MCP 🗨️ App 📱
├── ▼ /books/{cardinality}/{cardinality} (2 operations)
│   ├── PUT App 📱
│   └── GET Needs Doc ? App 📱
└── ▼ /cart (1 operation)
    └── PUT Deprecated ⚠️ App 📱
```

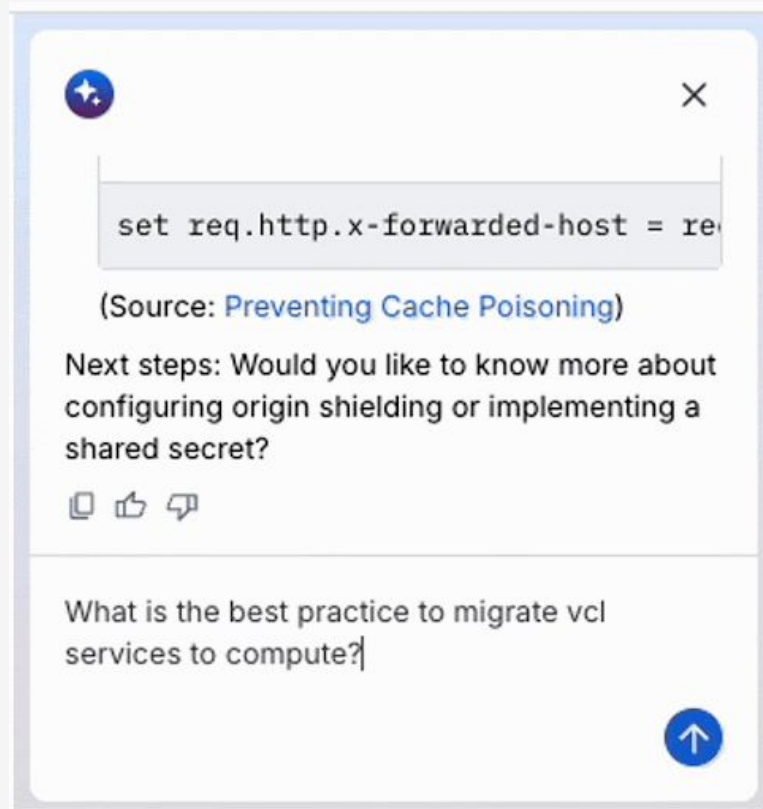


もちろん **AI** の活用も

AI を活用した Web サイト運用の効率化・省力化

AI Assistant を活用した Fastly 管理の省力化

- 管理画面上で対話形式で質問すると AI が回答
- 汎用的なチャットに質問するよりも正確な情報を早く得られる





AI Accelerator

AI はウェブを遅くしています。
Fastly は AI のパフォーマンスに関する先進的な取り組みでこの状況を変えようとしています。

AI を、瞬時に

- セマンティックキャッシングでパフォーマンスを向上させる
- 上流 API へのリクエストを減らし、コストを大幅に削減する
- セキュリティと可用性にも寄与

9x

Faster AI APIs in
just 5 minutes

◆ Support for:



and more on the way
all logos belong to their owners



Geminiのレスポンスを爆速に！ Fastly AI Accelerator でセマンティック キャッシュを試してみた

2025/12/03に公開



Geminiのレスポンスを爆速に！ Fastly AI Accelerator でセマンティック キャッシュを試してみた

こんにちは、Google Cloud カスタマーエンジニアの Dan です。

日々お客様と生成 AI を活用したアプリケーションについて深く議論する中で、必ずと言っていいほど話題に上がる 3 つのトピックがあります。それは「レイテンシ（応答速度）」「コスト」そして「可用性（特にキャパシティ不足 [429 エラー] への対応）」です。



Yuichiro Danno

フォロー



Google Cloud Japan の Customer Engineer

目次

- Geminiのレスポンスを爆速に！ Fastly AI Accelerator でセマン...

本日の結論

Fastly の各 Product は **先進的かつ尖った機能で開発を支援**

- CDN, VCL, ImageOptimizer, PURGE, Observability
- WAF, DDoS Protection, Bot 対策, AI Crawler 可視化
- AI Assistant, AI Accelerator

**まずは無料アカウントで
可視化から始めましょう !!**

Thank You



japan-sales@fastly.com

stakuma@fastly.com

